

浦和支部 支部活動に関するアンケート集計結果 (2020/1 実施)

○ 発送数： 278通 回収数： 84通 回収率： 30.2%

※各項目の%は、回収数（84）を分母として算出

Q1. 性別・業務歴

(1) 性別	1. 男性	71名	84.5%
	2. 女性	12名	14.3%
	※ 未回答	1名	1.2%
(2) 業務歴	1. 5年未満	28名	33.3%
	2. 10年未満	20名	22.8%
	3. 15年未満	19名	22.6%
	4. 20年未満	9名	10.7%
	5. 20年以上	8名	9.5%
※ 未回答	0名	0.0%	

Q2. 支部活動について

1. 活発だと思う	49名	58.3%
2. 普通だと思う	26名	31.0%
3. 活発だとは思わない	5名	6.0%
4. 関心がないので分からない	3名	3.6%
※ 未回答	1名	1.2%

Q3. 支部活動に期待することについて（複数回答可）

1. 研修会を充実してもらいたい	47名	56.0%
2. 業務に役立つ情報を提供してもらいたい	54名	64.3%
3. 日行連や埼玉会の情報を提供してもらいたい	8名	9.5%
4. 会員間の交流の場を提供してもらいたい	27名	32.1%
5. 福利厚生面での充実を図ってもらいたい	10名	11.9%
6. 行政に向けて、もっと働きかけてもらいたい	18名	21.4%
7. 行政書士の広報に力を入れてもらいたい	21名	25.0%
8. その他	3名	3.6%
※ 未回答	4名	4.8%

[8. その他の詳細]

- 行政協力の仕事を増やして欲しい
- 非常時のバックアップ
- 退職積立金や健康保険組合設置などの制度の導入
- 何も期待していない

○（7広報の詳細として）税理士・司法書士等は名称を言っただけで業務内容が理解されているが、行政書士って何をやるの、との質問が多い

Q4. 支部総会について

(1) 出席したことがある 59名 70.2%

①出席して良かった内容（複数回答可）

1. 支部の活動内容が分かった	45名	53.6%
2. 支部の予算・決算について分かった	32名	38.1%
3. 他の会員と交流することができた	27名	32.1%
4. 支部役員の顔ぶれが分かった	19名	22.6%
5. その他	1名	1.2%

[5. その他の詳細]

○発言をし、執行部や参加者に一定の理解を得られた。

②出席したが良くなかった内容（複数回答可）

1. 執行部の説明が分かりにくかった	1名	1.2%
2. 雰囲気が悪くなかった	3名	3.6%
3. その他	2名	2.4%

[3. その他の詳細]

○時間が長く感じた

○①「代表無くして課税なし」→代議員・役員の選任過程が不透明。会員に投票権が無く（参加）立候補者の所信も分らず拍手で決定する運営に違和感がある。ルール改訂を提案します。

②物故会員はまず名前を読み上げてから追悼すべき

(2) 出席したことがない 24名 28.6%

○出席しない理由（複数回答可）

1. 他の行事等と重なったから	9名	10.7%
2. メリットや魅力を感じないから	7名	8.3%
3. 支部の活動に興味がないから	4名	4.8%
4. 知り合いの会員が出席しないから	2名	2.4%
5. その他	5名	6.0%

[5. その他の詳細]

○総会が行われていなかった

○昨年夏の入会のため

※ 出席・欠席の回答無し 1名 1.2%

(3) 今後、支部の総会に

1. 出席したい（出席してみたい）	71名	84.5%
2. 出席したくない	8名	9.5%
※ 未回答	5名	6.0%

(4) 前の質問で「2. 出席したくない」と回答された方にお尋ねします。どのように変われば出席してみたいと思いますか。ご意見がありましたら以下にご記入ください。

○役員等々の馴れ合いをなくすこと

○発言しやすい雰囲気づくり、シャンシャン大会ではダメ

Q5. 新年会について

(1) 参加したことがある 66名 78.6%

①参加して良かった内容（複数回答可）

1. 料理やお酒を楽しめた	34名	40.5%
2. 他の会員と交流することができた	63名	75.0%
3. 企画が楽しかった	8名	9.5%
4. 参加費が安かった	17名	20.2%
5. その他	0名	0.0%
※ 未回答	1名	1.2%

②参加しても良くなかった内容（複数回答可）

1. 料理やお酒が美味しくなかった	1名	1.2%
2. 他の会員と交流することができなかった	0名	0.0%
3. 企画が面白くなかった	2名	2.4%
4. 雰囲気が良くなかった	1名	1.2%
5. 参加費が高かった	0名	0.0%
6. その他	2名	2.4%
※ 未回答	0名	0.0%

[6. その他の詳細]

○全体的に時間が長い。2時間ぐらいがベストと思う。

○結局同じような会員と話しているので、いろいろな会員との交流を促す企画があると良いと思う

(2) 参加したことがない 18名 21.4%

○参加されない理由は（複数回答可）

1. 参加費が高いから	2名	2.4%
2. (帰省中など) 年明けの忙しい時期だから	4名	4.8%
3. 他の行事等と重なったから	7名	8.3%
4. メリットや魅力を感じないから	7名	8.3%

5. 支部の活動に興味が無いから	1名	1. 2%
6. 知り合いの会員が参加しないから	2名	2. 4%
7. その他	2名	2. 4%
[7. その他の詳細]		

○平日の開催(早い時間)だったため、業務と重なり参加できなかった。

(3) 今後、支部の新年会に

1. 参加したい (参加してみたい)	69名	82. 1%
2. 参加したくない	7名	8. 3%
※ 未回答	8名	9. 5%

(4) 前の質問で「2. 参加したくない」と回答された方にお尋ねします。どのように変われば参加してみたいと思いますか。ご意見がありましたら以下にご記入ください

○夜は外出したくないので、昼間なら参加できる。

Q6. 研修図書(特別研修)について

(1) 昨年まで浦和支部から会員各位に研修図書が配布されていたことをご存じですか。

1. 知っている	67名	79. 8%
2. 知らない	17名	20. 2%
※ 未回答	0名	0. 0%

(2) 昨年までに配布された研修図書を実務等で使用したことがありますか。

<u>1. 使用したことがある</u>	<u>37名</u>	<u>44. 0%</u>
① 1冊くらい	11名	13. 1%
② 2冊くらい	15名	17. 9%
③ 3冊くらい	5名	6. 0%
④ 4冊くらい	0名	0. 0%
⑤ 5冊以上	2名	2. 4%
※ 未回答	6名	7. 1%

<u>2. 使用したことがない</u>	<u>42名</u>	<u>50. 0%</u>
---------------------	------------	---------------

(3) 前の質問で「2. 使用したことがない」と回答された方にお尋ねします。それはどのような理由ですか。(複数回答可)

1. 自分の主たる業務に当てはまらないから	21名	25. 0%
2. 初歩的なもので既に習得済みだから	4名	4. 8%
3. 興味のある分野ではないから	4名	4. 8%
4. 同じ分野の書籍を持っているから	7名	8. 3%

5. その他	10名	11.9%
※使用有無の回答無し	5名	6.0%

[5. その他の詳細]

- 配布されていたことを知らない
- 知らなかった
- 配布されていることを知らなかった
- 配布されていない
- 配布されなかった為
- 必要なものは自分で揃える
- 必要な時には使用します
- 入会后機会が無かった

(4) 研修図書の配布について、どのようにお考えですか。

1. 続けた方が良い	52名	61.9%
2. 止めた方が良い	25名	29.8%

(5) 前の質問で「2. 止めた方が良い」と回答された方にお尋ねします。それはどのような理由ですか。(複数回答可)

1. 配布された研修図書を使用しないから	15名	17.9%
2. その他	12名	14.3%

[2. その他の詳細]

- 必要性をそれほど感じない(が、有っても別にかまわないか)
- 支部会費の値下げのため
- 身銭を切らないと知識は身につかないと思います。
- 選択できるといいですね。
- 予算をかけた書籍にして欲しい
- 自らの要求に応じて好みのものを購入する。紹介はあっても良い。
- 別に予算を回していただきたいです
- 予算消化のためならば必要ない。本当に配るべき本がある時のみにすれば良い
- 予算の制限もあり安価な図書とならざるを得ず、会費の浪費と思う
- 必要な図書は会員自身で購入すると思うので予算を他の有意義なことに使った方が良い

Q7. 支部主催の一般研修(年3回実施)について

(1) 回数についてどうお考えですか。

1. 多い	1名	1.2%
2. 少ない	18名	21.4%
3. ちょうどよい	64名	76.2%
※未回答	1名	1.2%

(2) 研修の形式について

※ 数値の小数点は、1と2の両方にチェックがあったため、0.5名ずつ案分した事による

1. 全部の研修について、講師による講義形式がよい	35.5名	42.3%
2. 何度かは、少人数のグループに分けた「ゼミ形式」や「自主研修方式」でもよい	41.5名	49.4%
3. その他	3名	3.6%
※未回答	4名	4.8%

[3. その他の詳細]

○見学～建設業・産廃業の現場

○形式については、研修テーマによるものと思う。

○テーマや講師によって適切な形式を検討する。

(3) 支部主催の研修に参加されていない会員の皆様について、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

1. 時間帯が平日の夜だから	5名	6.0%
2. 本来の業務が忙しく、参加する時間がないから	13名	15.5%
3. 研修のテーマが自分の業務と関連性が薄いから	6名	7.1%
4. その他	1名	1.2%
※未回答	3名	3.6%

[4. その他の詳細]

○意見無し

(4) 今後、実施してほしい研修のテーマはありますか。(複数回答可)

1. 建設業・宅建業	22名	26.2%
2. 自動車・運送業	10名	11.9%
3. 風俗営業・飲食店	8名	9.5%
4. 農転・開発関係	14名	16.7%
5. 入管・国際業務	29名	34.5%
6. 企業法務関係	27名	32.1%
7. 遺言・相続	49名	58.3%
8. 会計業務	14名	16.7%
9. 権利義務関係	30名	35.7%
10. その他	11名	13.1%

[10. その他の詳細]

○ADR

○事務所運営、報酬算定

○医療法人の設立認可申請関連業務

○産業廃棄物処理業

○行政書士法。業際問題。

- 企業（工場）見学。今後の社会の変化に対応していくための知識
- 契約書関連
- 終活、家族信託など
- 家族信託（急成長分野。このままではもう司法書士の独壇場。知識ノウハウの蓄積が進み参入障壁は高くなるばかりで算入できなくなる）
- 動物法務関係
- 今回の BCP のように新しい分野の研修を開いていただけるとありがたいです

Q 8. 支部主催のフォローアップ研修（年 1 回実施）について

(1) 回数についてどう思われますか

1. 多い	1 名	1. 2%
2. 少ない	12 名	14. 3%
3. ちょうどよい	65 名	77. 4%
※ 未回答	6 名	7. 1%

(2) 研修の形式について

※ 数値の小数点は、1 と 2 の両方にチェックがあったため、0.5 名ずつ案分した事による

1. 全部の研修について、講師による講義形式がよい	31.5 名	37. 5%
2. 何度かは、少人数のグループに分けた 「ゼミ形式」や「自主研修方式」でもよい	43.5 名	51. 8%
3. その他	1 名	1. 2%
※ 未回答	8 名	9. 5%

[3. その他の詳細]

○1 でも 2 でもディスカッション・質疑の時間は欲しいです

(3) フォローアップ研修に参加されていない会員の皆様について、その理由をお聞かせください。（複数回答可）

1. 時間帯が平日の夜だから	6 名	7. 1%
2. 本来の業務が忙しく、参加する時間がないから	16 名	19. 0%
3. 研修のテーマが自分の業務と関連性が薄いから	9 名	10. 7%
4. その他	2 名	2. 4%
※ 未回答	5 名	6. 0%

[4. その他の詳細]

○まだ仕事の依頼を頂いたことがなくフォローされるレベルに至って居ないため

(4) 実施してほしいフォローアップ研修のテーマはありますか。

- 仕事の見つけ方 仕事のありそうな業社・団体と近付きになれる方法
- 経営関係について、開業後軌道に乗るまでの成功事例。遺言・相続においては、業務獲得から完了までの一連とした標準的流れを、事例をもって講話をして

ほしい。

○結局のところ先輩の経験を聞く内容に終始しているように思うので、何をフォローアップしていくのかを年度によってでもいいので、明確にしていっての方が良いのでは。事業計画、相談の受け方、業務の進め方など。

○産業廃棄物関連 一般貨物関連

○入管 国際業務

○「フォローアップ研修」が何を指すのか分からない。新人向け？

Q 9. 中央区・南区・緑区で毎月実施している市民相談について

(1) 市民相談員募集及び市民相談員希望者対象の研修について

1. 今のままでよい	67名	79.8%
2. 変更した方がよい	10名	11.9%
※ 未回答	7名	8.3%

(2) 前の質問で「2. 変更した方がよい」と回答された方にお尋ねします。どのような点を変更した方がよいと思われますか。以下にご記入ください。

○戦略なき試供品のような企画に見える。他でも同様の企画があるので社会的な役割終わっているのでは？「相談は無料」の風潮を自ら作っているだけ。

○研修必須化と思うと申し込む気にならない。

○FP等々の研修とする

○毎年続けていても、所用で欠席すると次の年はできない

○ベテラン相談員が不足していると聞きました。それを周知して積極的に応募を求める。

(3) 以前に市民相談員に申込みされていた方で、現在は申込みされていない方について、その理由を以下にご記入ください。

○業務多忙のため。今後はなるべく申し込みたい。

○急な予定が入ることが多く、日程確保に不安があるから。

○通常業務の電話に出られない等、支障がでるから

○忙しくて時間が取れない

○相談中に仕事の電話がかかってくることが多くなったから

○多忙のため

○業務の受注ができないから

○年輩者は若手に譲る方が良いので

○相続分野は得意でなく相方に迷惑をかけてしまうため

○対象者研修に、仕事の都合で出席できなかったため

○経験が浅いから、申し込んでおりません

(4) その他、市民相談に関する事で、ご意見やご要望がある方は以下にご記入下さい。

○レベルの高いアドバイスを提供すべき

- 市民相談員を募集していることを知らなかったです。
- 対象区からの、事前の相談内容通知(対支部 or 対相談員)→支部H/Pの会員ページにて連絡することもできるのではないか。
- 半日拘束で 5,000 円は安すぎる 最低賃金下回っているが、コンプラ的に大丈夫!?
- 相続件数や相談件名をHPにUPして欲しい (1回/半年か年間)
- 難しいかもしれませんが、行政に行政書士が答えられる相談をきちんと回して欲しい。これまでの経験で弁護士案件、税理士案件がそれなりにあったので。
- 回答に責任を持つためには自らを名乗った方が良い。例：名札 たまにだが、前の相談では教えてもらえなかったということがある。
- 浦和区役所でも実施出来れば良い広報となるのでは・・・
- プロボノが義務化されていない中で、ややストイックすぎるのではないか。相談者の役に立つというより、これキッカケに相談に与った他士業又は同業の役に立っただけのように思う。相談者の希望があれば、受注してもよいと思う。
- 回数を増やして欲しい。

Q10. 支部の広報活動について

(1) 支部の会報 (年3回発行) について

1. 毎回必ず読んでいる	43名	51.2%
2. だいたい読んでいる	33名	39.3%
3. ほとんど読まない	5名	6.0%
4. まったく読まない	2名	2.4%
※ 未回答	1名	1.2%

(2) 支部の会報でどのような情報・企画等が必要だと思いますか。以下にご記入下さい。

- 支部活動あるいは行政書士業務から離れたページがあってもいいのでは？
- メールにて意見が出せるシステムがあれば、研修会行事、その他意見具申等が出来ると思います。
- 支部活動の報告、告知
- 支部活動の報告、会員による発信
- 支部の活動や最新のトピック
- 支部役員の方々のコラムや紙上講座など
- 法改正かベテラン先生のコラムがあると楽しいのではないのでしょうか？
- 業務関連情報
- 新入会員紹介を増やす
- 会員のこと
- 幅広い情報。その時のトピックス。社会のニーズ
- 法令・制度の改正情報。詳しく書く必要はないと思いますが、法令名・制度名・施行日くらいあれば。
- 行事・法令変更
- 特定行政書士等々

- 1年間の予定
- 支部行事の年間スケジュール
- 会費未納会員の情報
- 現状のままで良いと思う
- 現状で満足
- 今のままで良い

(3) 支部のホームページ (<https://urawa-gyosei.com/>) について

1. よく見ている	2名	2. 4%
2. たまに見ている	39名	46. 4%
3. ほとんど見ない	33名	39. 3%
4. 見たことがない	10名	11. 9%
※ 未回答	0名	0. 0%

[4. 見たことのない理由]

- パスワード亡失
- パスワードがよくわからない
- 存在自体知りませんでした。すみません
- 必要性がない

(4) 前の質問で1. ～3. を選択された方にお尋ねします。ホームページで見られるのはどのページですか。(複数回答可)

1. トップページ	30名	35. 7%
2. 最新情報	34名	40. 5%
3. 支部概要	13名	15. 5%
4. 登録会員一覧	13名	15. 5%
5. 業務紹介	4名	4. 8%
6. 無料相談会	2名	2. 4%
7. 会員ページ	15名	17. 5%
8. その他	1名	1. 2%
※ 未回答	8名	9. 5%

[その他の詳細]

- 他支部の研修会の開催

(5) 支部のホームページにおいて必要な情報はどのようなものですか。現在、掲載されている、いないに関わりなくご記入ください。

- 各種ひな型
- 支部の研修、行事等の案内
- 支部研修会情報等
- 研修会他行事の日程等郵便より早く知りたい
- 研修の情報
- 行事予定

- 研修、行事の案内
- 支部行事 スケジュール（カレンダー型）
- 行事の案内や活動写真
- 研修会、総会、イベントの申込
- 会員同士の掲示板のようなもの
- 業務紹介
- 業務紹介、改正法など
- 最新情報
- 最新情報
- 最新情報
- 業務紹介に実務事例の紹介があればもっといい
- 実務事例(会員ページ)
- 会員相互のコミュニティの場(掲示板や質問コーナーなど)
- 会員の情報（事務所・連絡先）
- 特定行政書士業務の推進委員会他
- 事例検討意見交換、取扱料金アンケート掲載
- 会費未納会員の情報、新規情報を自動的にお知らせする機能(R S S など)
- 現在の情報で十分です

(6) 今後、支部の広報活動に必要と思われるものはどのようなものですか。現在の活動状況に関わりなくご記入ください。

- スケジュール調整の為日程が決定している行事は早く知らせて欲しい。
- 一般の方々にも役に立つ情報
- 行事の案内や活動写真
- 支部会員名簿
- 行政書士制度の PR
- 行政書士業務の発信等
- 市民の窓口等における広報(チラシ・ビラなど)
- 自治体、有力団体への周知 働きかけ
- 行政や関係機関への働きかけ
- 行政書士の認知度を上げる活動
- 行政書士は何者なのか
- 無料相談会の見直し（場所。人数・開催方法）
- 無料相談会の拡充など、市民との接点を広げる活動
- 活動内容等記載のチラシ等を各会員に配布し来所者等に配布する（会員に対し、チラシは無償とする）
- 各支部会員の「受注」をサポートする活動（相談会場所のあっせん etc）
- 新入会員の挨拶は必要なし。他支部の研修開催や支部研修開催の日程を多めにしてほしい。
- 現在のままで良い
- 広報の必要はない

Q 1 1. 支部研修旅行について

※ 数値の小数点は、参加と不参加の両方に回答があったため、0.5名ずつ案分した事による

(1) 以前に支部の研修旅行（日帰り旅行も含む）に参加したことがありますか

1. 参加したことがある	47.5名	56.5%
①参加回数1回	12名	14.3%
②参加回数2回	9名	10.7%
③参加回数3回	4名	4.8%
④参加回数4回	4名	4.8%
⑤参加回数5回以上	15名	17.9%
2. 参加したことがない	36.5名	43.5%
※参加不参加の回答無し	0名	0.0%

(2) 前の質問で「2. 参加したことがない」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由ですか。（複数回答可）

1. 参加費が高いから	3名	3.6%
2. 知り合い（話し相手）がいないから	11名	13.1%
3. 日程が合わないから	20名	23.8%
4. その他	12名	14.3%
※ 未回答	0名	0.0%

[4. その他の詳細]

- 宿泊は苦手、バスは苦手なので。
- 多忙で余裕がないため、家庭事情により参加しにくい
- 家族看護のため
- 古い人がいばっている
- 興味がない
- 開催する必要性を感じない
- 目的地が好みでなかったため
- 研修なのか単に旅行なのか明確にした方が良いと思う。

(3) 研修旅行についてどのように思われますか（複数回答可）

1. 他の支部会員と交流ができる機会	52名	61.9%
2. 行き先の名所などに触れて知見が広がる	30名	35.7%
3. 魅力的な宿や食事を堪能できる	23名	27.4%
4. 何らかの研修を実施してほしい	10名	11.9%
5. 開催してもよいが参加しようとは思わない	14名	16.7%

6. 開催する必要性を感じない	6名	7. 1%
7. その他	1名	1. 2%
※ 未回答	3名	3. 6%

[その他の詳細]

○自分は参加していないが、支部の雰囲気向上、活発化に役立っているの
 続けていただきたいと思います。

(4) あなたは参加費用がいくらまでなら1泊研修旅行に参加したいと思いますか

1. 30,000円	6名	7. 1%
2. 25,000円	6名	7. 1%
3. 20,000円	31名	36. 9%
4. 18,000円	14名	16. 7%
5. その他(金額)	8名	9. 5%
6. 金額に関わらず参加したくない	15名	17. 9%
※ 未回答	4名	4. 8%

[5. その他(金額)の詳細]

○内容によります

○内容が充実していれば相応の金額でよい。

○10,000円

○15,000円

○15,000円

○?

(5) どのような日程であれば参加しやすいと思いますか

※ 数値の小数点は、1と2の両方に回答があったため、0.5名ずつ案分した事による

1. 1泊2日	28.5名	33. 9%
2. 日帰り	26.5名	31. 5%
3. 1泊と日帰りの選択制	21名	25. 0%
※ 未回答	8名	9. 5%

Q12. 新会員役員交歓会について(2019年8月1日以降登録の会員は未回答で構いません)

(1) 支部の新会員役員交歓会に参加しましたか。

1. 参加した	49名	58. 3%
2. 参加しなかった	26名	31. 0%
※ 未回答	9名	10. 7%

(2) (1) の質問で「1. 参加した」と回答された方にお尋ねします。新会員役員交歓会に参加して良かったことは何ですか（複数回答可）

1. 役員と交流できた	41名	48.8%
2. 同期の新会員とのネットワークができた	29名	34.5%
3. 事務所経営のヒントが得られた	11名	13.1%
4. その他	1名	1.2%
※ 未回答	10名	11.9%

[4. その他の詳細]

○入会してから初となるイベントであるためまず参加して然るべきとは思う

(3) (1) の質問で「2. 参加しなかった」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由ですか（複数回答可）

1. 開催されたことを知らなかった	9名	10.7%
2. 日程が合わなかった	14名	16.7%
3. その他	4名	4.8%
※ 未回答	12名	14.3%

[3. その他の詳細]

○私が入会した頃にはなかったように思います。

○既会員は参加対象外と思ったから

(4) 新会員役員交歓会で役員に聞いてみたかったことは何ですか？（不参加だった方についてもご記入ください）

○行政書士開業前のご職業と現在までの実績等

○仕事の仕方

○失敗体験

○営業のノウハウ

○仕事の内容。方法論。

○仕事の取り方について

○集客や営業の方法、過去におきたトラブルとその対応

○収入面のこと

○事務所の経営、顧客との接し方(営業、報酬についての話し方など)

○報酬の決め方

○新人としての業務の選び方

○開業準備で特に力を入れたことは？

○事務所経営のポイント

○新会員であり、業務の取り組み方ポイント等を聞いてみたかった。後は本人の努力次第かなと思う。

○開業～2・3年間の活動などについて

○なぜ新会員と交わろうとしないのか？

○役員の選択が平等ではない？

○特になし

Q13. 福利厚生事業について

(1) 以前に支部の福利厚生事業（防災体験・名所散策等）に参加したことがありますか

1. 参加したことがある 34名 40.5%

①参加回数1回 9名 10.7%

②参加回数2回 3名 3.6%

③参加回数3回 7名 8.3%

④参加回数4回 2名 2.4%

⑤参加回数5回以上 8名 9.5%

※ 未回答 5名 6.0%

2. 参加したことがない 50名 59.5%

(2) 前の質問で「2. 参加したことがない」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由ですか。（複数回答可）

1. 参加費が高いから 1名 1.2%

2. 知り合い（話し相手）がいないから 9名 10.7%

3. 日程が合わないから 30名 35.7%

4. その他 11名 13.1%

※ 未回答 4名 4.8%

[4. その他の詳細]

○近場はほとんど行っており、目新しさを感じない

○家族看護のため

○入会后機会が無かった

○まだ機会が無い為

○必要がないから

(3) どのような福利厚生事業であれば参加したいですか（複数回答可）

1. 名所散策 44名 52.4%

2. 救命防災体験 20名 23.8%

3. スポーツ（体験など） 18名 21.4%

4. 美術館・博物館等の見学 32名 38.1%

5. その他 4名 4.8%

※ 未回答 13名 15.5%

[5. その他の詳細]

○無し

○他事務所見学

○研修会の充実に予算充当

(4) あなたは参加費用がいくらまでなら福利厚生事業に参加したいと思いますか

1. 5,000円	21名	25.0%
2. 4,000円	5名	6.0%
3. 3,000円	31名	36.9%
4. 2,000円	9名	10.7%
5. その他	5名	6.0%
6. 金額に関わらず参加したくない	8名	9.0%
※ 未回答	5名	6.0%

[5. その他(金額ベース)の詳細]

○内容によります

○金額に関わらず参加したい

Q14. その他、支部活動についてのご要望等を自由にご記入ください

○別紙・・・本集計結果末尾の別紙参照

○研修会の開始時間を早めにして欲しい。例えば研修会 16:00~18:00 懇親会 18:00~20:00 だと参加しやすい。(懇親会のスタートが 21:00 頃になるのは遅いと思います)

○支部主催の研修会の開始時間を2時間程早くして欲しい。

○研修等は、開始時間だけでなく、終了時間もお知らせ頂けると助かります。

○最も大切な事は区切れなく仕事があることです・支部、県会に要望したいのはそれに尽きます。会員と業務(仕事)のマッチアップを重点的に進めていただきたいです。そうすれば行事やイベントに参加しやすくなり支部員との交流も進みます。業務依頼と会員とのマッチアップを最重点に執行してください。それが全てです。結局は全て業務にありつけるかそうでないかに尽きます。業務(仕事)の依頼はある意味運と縁に尽きてしまいます。それでは運と縁に恵まれないと成○←長?できません。ぜひ業務依頼と会員とのマッチアップをお願いします。

○時流にマッチさせた組織、企画づくりをしていくべき。前年度踏襲の役所的スタイルでは硬直化しマンネリ化する。あくまで民間企業の団体であることを意識すべき。事業の統廃合をする時期になっているのでは?

○浦和支部だから他支部より先にいなくてはその考えは捨てた方がいいと思います。他支部の良いところを積極的に取り入れたり、行政書士の認知度を上げるため、今後需要が見込める業務について支部が窓口となり活動していく体制を作ってみたりしては如何でしょうか。

○恒例の行政書士無料相談会に若手会員も参加させて支部活動の理解を高めるのも良いかなと思います。

- 研修申込など、現在のFAXで行っているものはできればWEB、メールなどにした方が
良いと思います。
- ・災害等の緊急対応時の行政書士としての行動マニュアル
・行政書士と地域密着、地域活動について
- 支部研修旅行の行き先について、「たまには中国、韓国等の海外は？」
- 支部の存在自体無くて良いと思う
- 支部会費が高すぎる。支部会費0円の所もあると聞く。一部の人が恩恵を被っているだけ
でないのか？見直してもらいたい。
- 会員会費が高すぎる
- 飲食や娯楽と思われるものへの会費の支出は極力減らすべき。資質向上、職業倫理向上
などのために使うものでしょう。
- このようなアンケートで会員の声を集めるのはすばらしいと思います。がんばって下さい。
- お世話になります。何卒よろしくお願い申し上げます。
- 企画実施にご尽力いただける役員の皆様に感謝しております。支部発展のためこれからも
宜しくお願いいたします。
- 支部活動を計画・実施していただき感謝申し上げます。
- いままでの活動で良いと思います
- お忙しい業務の中、会員のために活動いただきありがとうございます。
- いつもありがとうございます。
- 支部活動の活発性について・・・登録してから日が浅く判断できません。
- 大変ご苦勞様です 現状で満足しております

支部活動に関するアンケート 別紙

支部活動活性化のためにアンケート調査に取り組まれたことは大変良かったと思います。折角の機会なのでアンケート項目14「その他、支部活動についての要望等」について私見を述べさせていただきます。

1. 基本認識

司法書士や税理士は、補助者として経験を積みながら資格を取得し、登録するケースが多いのと異なり、行政書士は、様々な職業経験者が登録するという特徴があります。浦和支部は人材の宝庫であります。

2. 支部の役割

浦和支部の会員数は約300人。大所帯ですが、事務所は集中することなく旧浦和市と与野市に広く展開しています。それぞれがホームグラウンドを持っていることになり、その地の利を生かすことができれば我々の営業機会は拡大すると思われれます。

浦和支部活動の一環として、下記3の方法で地域特性の分析と潜在ニーズの把握に取り組むことを期待します。

3. 具体的な方法

(1) 研究会の立ち上げ

- ①浦和支部にはすでに複数の同好会がありますが、これとは別に「研究会」の設立を認め、浦和支部ホームページの利用と補助金を交付する。
- ②研究会は、発起人がホームページを通じて参加者を募り、参加者が5名以上になったときに設立を認める。
- ③研究会は、最低年2回、ホームページを通じて研究成果を発表する。

(2) 研究会の案

- ①高齢者問題研究会（遺言・相続を含む）
 - ・浦和支部所管地区の老人福祉施設の設置状況調査
 - ・浦和支部所管地区の社協など福祉団体の「悩み」把握
 - ・老人福祉施設に提供できる「商品」の整理とパンフレットの作成

・セミナーの開催

②公益法人研究会（報告等事務アウトソーシング、運営コンサル、役員紹介を含む）

- ・行政書士は社会福祉法人や公益法人の設立認可までが守備範囲だが、事業開始後は予算作成、決算、役員会の招集と議事録作成、行政への年次報告、監査対応に大きなエネルギーを割いてる。まずその実態を把握する。
- ・理事・監事・評議員に加え、社会福祉法人の場合は評議員選任解任委員会を別途設ける必要がある。社会福祉法人の場合は最低でも理事6名、監事2名、評議員7名、評議員選任解任委員3名合計役員18名（選任解任委員は監事のみ兼務が認められている。）を確保する必要があり、人選に悩んでいる。その実情を把握する。
- ・そのうえで行政書士として提供できる「商品」を整理しパンフレットを作成する。

③児童福祉問題研究会（報告等事務アウトソーシング、運営コンサル、役員紹介を含む）

- ・浦和支部所管地区の児童福祉施設（認可保育所、認可外保育所など）の設置状況調査
- ・浦和支部所管地区の児童福祉施設の「悩み」聞き取り調査。上記②を含む。
- ・児童福祉施設に提供できる「商品」の整理とパンフレットの作成
- ・セミナーの開催

以上は私の思い付きです。空き家対策だったり、外国人受け入れだったり様々な研究会が立ち上がることを期待しております。

以上